

講義レジュメ（二〇〇七年八月十二日）

科学的社会主義の世界観を学ぶ

はじめに——たしかなもの見方、考え方を身につけよう

一、社会主義とは何か

- (1) そもそも社会主義とは
- (2) マルクス以前の社会主義

二、マルクス、エンゲルスがきりひらいた「科学の目」

- (1) 当たり前になった唯物論
- (2) 弁証法的なもの見方
- (3) 史的唯物論

三、資本主義経済の仕組み

- (1) 搾取の仕組み
- (2) 資本主義の矛盾をどうとらえるか

四、マルクスの未来社会論

- (1) カギは「生産手段の社会化」
- (2) 「生産手段の社会化」によって社会はどのように変わるか
- (3) 「自由の国」と「必然性の国」

以上